

「加速器」

Vol.19, No.2
(2022. 7. 31 発行)



表紙写真の説明

広島大学放射光科学研究センター (HiSOR) ではレーストラック型蓄積リングの2つの180° 偏向電磁石と2つの直線部に設置されたアンジュレータから発生する放射光を各ビームポートから取り出し、様々な実験研究に利用しています。詳しくは本文を参照。

谷口雅樹
(広島大学)

- 巻頭言
加速器研究から大統合自然史へ ————— 鎌田 進 61
- 話題
Hybrid リングの概念設計
————— 原田 健太郎, 山本 尚人, 本田 融, 下崎 義人, 帯名 崇 62
小型放射光源を利用した物質科学研究 個性が際立つ放射光施設の
創生に向けて ————— 谷口 雅樹 69
- 後継者育成
再びオンライン開催となった The 4th International School on Beam Dynamics
and Accelerator Technology (ISBA21) ————— 栗木 雅夫 78
- 会議報告
6th EUV-FEL Workshop 会議報告 ————— 河田 洋 86
第28回 FEL と High-Power Radiation 研究会報告 ————— 加藤 龍好 89
ビーム物理研究会・若手の会企画研究会
～2021 年度の博士(修士)論文～
————— 坂上 和之, 原田 寛之, 大塚 崇光, 大谷 将士 91
- 談話室
ハンブルク研究滞在 ————— 川瀬 啓悟 94
- 新博士紹介 ————— 小柴 裕也 102
山田 逸平 104
齊藤 寛峻 106
- 追悼文
小林正典先生を偲んで ————— 堀 洋一郎 108
- 掲示板(関連会議情報・関連団体からの報告)・会告・編集後記 — 110
- 投稿募集・広告募集・投稿の手引き ————— 118
- 賛助会員名簿 ————— 121